

1. 科目名 (単位数)	外国語 (2 単位)	3. 科目番号	SJEL1411 SSMP3646 EDEL2322
2. 授業担当教員	茂木 隆資		
4. 授業形態	講義、演習、ペア・グループ活動	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	2020 年に新学習指導要領が全面実施となり、小学校 3・4 年生を対象に外国語活動が、5・6 年生を対象に外国語の授業が実施されている。本講義では、小学校における外国語活動・外国語科の授業実践に必要な実践的な英語運用力と英語に関する背景的な知識を身に付けることを目標とする。場面に応じた教室英語の使用を始めとした、授業を実践する上で必要な英語力(聞く・話す・読む・書く)とそれを支える背景知識(英語の音声、語彙、文構造や異文化理解)を培っていく。また、授業実践に必要な 4 技能は、関連した背景知識(音声、文字等)が授業内で扱われる際に実践の機会を併せて設けることで養っていくようにする。		
8. 学習目標	1. 小学校における外国語活動・外国語科の授業を担当するために必要な実践的な英語力を、授業場面を意識しながら身に付けることができる。 2. 小・中学校の継続も踏まえながら、小学校における外国語活動・外国語科の授業を担当するために必要な背景的な知識を身に付けることができる。		
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	14. に示す事前学習と事後学習を参照し取り組むこと。また、基本的なあいさつや日常会話を英語で行うので、平易な内容について英語で話せるような準備をしておくこと。必要に応じて教材作成を行うので、その際に必要となる物については別途指示をする。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】吉田研作(監修) 小川隆夫・東 仁美(著) 小学校英語はじめる教科書 改訂 3 版 外国語科・外国語活動指導者養成のためにーコア・カリキュラムに沿ってー 出版社: mpi 【参考書】 文部科学省 小学校学習指導要領(平成 29 年告示)【外国語活動・外国語編】 文部科学省 平成 29 年改訂小学校学習指導要領英訳版(仮訳) 文部科学省 小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック 以上 文部科学省発行の 参考書についてはホームページで参照できるが、紙媒体に限る		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 小学校における外国語活動・外国語科の授業を担当するために必要な実践的な英語力を、授業場面を意識しながら身に付けることができたか。 2. 小・中学校の継続も踏まえながら、小学校における外国語活動・外国語科の授業を担当するために必要な背景的な知識を身に付けることができたか。 ○評定の方法 復習テスト 30% レポート課題 40% コースワーク(授業中の態度、言語活動参加度を含む。) 30%		
12. 受講生へのメッセージ	外国語活動・外国語を指導するにあたっては、英語力を身に付けていることはもちろん、学習者の心情や立場を理解できることが大切である。高い意欲を持っていれば能力はそれに伴って身につけてゆく。本科目を履修するにあたっては、まず自身が英語を用いたコミュニケーションの大切さと楽しさを体験することが大切である。自分がゆくゆくは授業を行うという想像力をもって授業に臨むこと。基礎的な英語力を確認する時間を毎時間設定する。単位の修得については本学の規定による。授業中の態度は重要である。		
13. オフィスアワー	授業内(初回の授業)で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション Unit 1 小学校英語教育の変遷	事前学習	教科書 Unit 1 を読み、小学校英語の変遷を把握する。
		事後学習	小学校英語の変遷について再度教科書の該当部分を熟読する。
第 2 回	Unit 2 英語の音声 検定教科書の音読	事前学習	教科書 Unit 2 を読み、英語の音声に関する基本的な事柄を把握する。
		事後学習	英語の音声に関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第 3 回	Unit 3 発音と綴りの関係 検定教科書の音読	事前学習	教科書 Unit 3 を読み、発音と綴りに関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	発音と綴りに関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第 4 回	Unit 4 英語の文構造・文法 小活動	事前学習	教科書 Unit 4 を読み、英語の文構造・文法に関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語の文構造・文法に関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第 5 回	Unit 5 英語の語彙 ピクチャーカードの作成	事前学習	教科書 Unit 5 を読み、英語の語彙に関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語の語彙に関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第 6 回	Unit 6 第二言語習得に関する基本的な知識	事前学習	教科書 Unit 6 を読み、第二言語習得に関する基本的な知識について把握する。

		事後学習	第二言語習得に関する基本的な知識について再度教科書の該当部分を熟読する。
第7回	Unit 7 児童文学 (絵本)	事前学習	教科書 Unit 7 を読み、児童文学 (絵本) の基本的な事柄について把握する。
		事後学習	児童文学の絵本について再度教科書の該当部分を熟読する。
第8回	Unit 8 児童文学 (子ども向けの歌や詩)	事前学習	教科書 Unit 8 を読み、子ども向けの歌や詩に関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	子ども向けの歌や詩に関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第9回	Unit 9 異文化理解	事前学習	教科書 Unit 9 を読み、異文化理解に関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	異文化理解に関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第10回	Unit 11 英語コミュニケーション (聞くこと)	事前学習	教科書 Unit 11 を読み、英語コミュニケーションの聞くことについて基本的な事柄を把握する。
		事後学習	英語コミュニケーションの聞くことについて再度教科書の該当部分を熟読する。
第11回	Unit 12 英語コミュニケーション (読むこと)	事前学習	教科書 Unit 12 を読み、英語コミュニケーションの読むことに関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語コミュニケーションの読むことについて再度教科書の該当部分を熟読する。
第12回	Unit 13 英語コミュニケーション (話すこと)	事前学習	教科書 Unit 13 を読み、英語コミュニケーションの話すことに関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語コミュニケーションの話すことについて再度教科書の該当部分を熟読する。
第13回	Unit 10 英語の書き方 Unit 14 英語コミュニケーション (書くこと)	事前学習	教科書 Unit 10 と 14 を読み、英語コミュニケーションの書くことに関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語コミュニケーションの書くことについて再度教科書の該当部分を熟読する。
第14回	Unit 15 英語コミュニケーション (領域統合型の言語活動)	事前学習	教科書 Unit 15 を読み、英語コミュニケーション (領域統合型の言語活動) に関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語コミュニケーション (領域統合型の言語活動) について再度教科書の該当部分を熟読する。
第15回	Unit 1~15 のまとめ、復習テスト	事前学習	既習事項を整理しておく。
		事後学習	復習テストを振り返り、既習事項を確認する。
期末試験			